

すくすく伸びています

委託栽培のサルビアなど

5月22日たねをまいたマリーゴールドがこんなに大きくなりました。この花づくりは、鳥栖市を花で埋めようとして6人のかたに栽培をお願いしたもので、お

よそ3400平方メートルの畑で5万本の花苗を作ることになっています。たねから育てているのは黄色い花のマリーゴールドと赤い花の咲くサルビアで、ほかにカンナ、菊、桜も植えました。7月中にはテランセラ苗が業者から届けられます。



雨が少なかったため、苗床への水やりも欠かせませんでした(宿町・実本嘉登さんの畑で)



ようやく雨が降ったので6月18日、苗床から移植

市で花づくり講習

環境課主催で草花栽培講習会が開かれます。これは51年佐賀国体に向けて進めている花いっぱい運動の一つとして行うもので、これからの草花の栽培を中心に講習を

行うものです。講師は佐賀県農業試験場の田中誠さん。誘い合わせてお出かけください。とき 7月10日 午後2時～4時 ところ 市役所2階第5会議室



鳥栖市立高体館をみる保坂国体委員長(右から二人目)一行

市民プールの監視にご協力ください

教育委員会事務局は、市民プールの監視人を募集しています。希望者は同事務局社会教育課へ7月10日までに電話で申込んでください。

- ▼期間 7月1日から9月15日までの日曜と祝日(12日間)
- ▼時間 午前10時～午後5時
- ▼人数 3人
- ▼資格 20歳～40歳までの男性で、水泳のできる人
- ▼日当 1人につき1800円

市制20周年記念の

市勢要覧を配布

鳥栖市は、ことし市制20周年目を迎えました。49年3月31日で満20歳になるわけですから、これを記念して市は、特製の市勢要覧「羽ばたく鳥栖市」を製作。全世帯に配布することにし、6月末から7月上旬にかけて各町囃託員宅に届けます。

市の歩み、まちかどの新旧比較、風物などカラー写真をふんだんに使い、楽しみながら鳥栖市の歴史、現状がわかるもので、およそ25幅四方の72ページ。これから10年、20年後には、これがまた鳥栖市の成長を語るよい材料になることでしょう。配布には囃託員や関係のみさんごにたいへんご苦勞をかけますが、よろしく願いたします。

国体委員長らが会場を視察

佐賀国体の会場や準備は?と6月12日から6月14日まで、日本体育協会国体委員長・保坂周助氏ほか6氏の一行が、2班に分かれて県内を視察しました。

市立体育館は宿町、九州工業技術試験所の東方に予定されています。

鳥栖市には12日、委員長を含む班が池田知事といっしょにおとずれ、バレーボール予定会場のうち久光製薬と鳥栖工業高校体育館、市立体育館建設予定地および馬術会場の佐賀競馬場を視察。2つの体育館についてはいずれも「りっぱな会場だ」と太鼓判を押していました。

戸籍の謄、抄本手数料がある

法律の改正によって7月1日から、戸籍謄本と抄本の手数料が、1枚70円になりました。また戸籍の閲覧も1戸籍について70円です。

バレーボール会場は上記3か所を含めた7か所が予定されています。また、鳥栖西中を除く市内の小中学校屋内運動場および中願小学校、基山中学校、オイルシール工場体育館が練習会場にあてられる予定。

たばこは市内で買いましょう



47年度はおよそ8016万円のたばこ消費税が市の収入になりました。市内で買われるたばこが多いほど市の台所が豊かになります。

市職員の採用申込み

7月16日～8月14日

市役所は、48年度の鳥栖市職員採用試験を行います。これは県人事委員会に委託して、県および他市町村職員採用といっしょに行う統一試験です。

- 1 試験区分 (1)一般事務職員 (2)土木技術職員
- 2 受験資格 昭和23年4月2日から同31年4月1日までに生れた男子で市内居住者に限ります。試験は高卒程度。
- 3 採用人員

- (1)採用人員は、一般事務職員、土木技術職員それぞれ若干名。
- (2)給与は高卒(18歳)で月額37,500円、期末勤勉手当は年間4.8月分です。
- 4 受付期間 7月16日から8月14日まで、次の係で受付ます。

鳥栖市役所総務課職員係
鳥栖市宿町1118 ③841
代表電話③3111 内線205



冠水が予想される道路

場所	路線名	延長	原因	回り道
幡崎町	田代～甘木線	300m	本川川の破堤	飯田～蔵上線
飯田町	飯田～蔵上線	150m	冠水	田代～甘木線
飯田町	飯田～蔵上線	100m	大木川の破堤	田代～甘木線
江島町	白壁～江島線	150m	沼川の溢水、破堤	—
儀徳町	江島～高田線	500m	冠水	安良～下野線
儀徳地下道	江島～高田線	50m	冠水	安良～下野線
本鳥栖地下道	五間道路～鳥の里線	150m	冠水	鳥栖駅～菱野線

降って心配、降らなくて心配な梅雨どきですが、ことは田植えにさしかかって雨がなく、農家をヤキモキさせました。一方、このようなカラ梅雨が続くと、いつ集中豪雨が襲うのかと不安でもあります。

鳥栖市では昨年6月22～23日、7月4～6日および11～12日の豪雨で、山麓地域の山くずれや道路のり落ち、平坦部水田の冠水被害などかなりの災害を蒙りました。ことしはどうかおだやかに、と願わずにはおれません。しかし災害は、いつ私たちを襲うかわかりません。これに備えて市では、毎年、雨期前に市内を巡回して、万一の場合、災害が起きそうな箇所をチェックし、消防団（水防団）はじめ、市内の関係機関すべてが参加して防災計画をたてています。ことしは5月24日に市内のパトロール、6月6日に防災会議が開かれました。この会議で話合われた水防計画から、わたしたちが知っておくべきことを抜粋しました。

(写真は昭和38年7月、秋光川堤防決壊の応急作業)

警戒が必要なため池

ため池名	管理者	状況	要水防延長	要避難民家数
牛原のため池	牛原町区長	余水吐きが小さいことと漏水による破堤	60m	5戸
古賀のため池	古賀町区長	堤とう老朽による漏水	72m	54戸



警戒が必要な川

川の名	場所	状況	予想被害	避難予定地
本川川	永吉町本川橋から下流両岸1800m地点まで(宮前橋上流300m地点)	新堤 溢水破堤	飯田町、幡崎町、姫方町など 35世帯、水田20ヘクタール	飯田町、幡崎町、 姫方町の各公民館
山下川	永吉町西川橋から下流両岸2500m(八幡橋下流500m地点)	同上	同上	同上
沼川	江島町浮殿橋上流80m地点から上流両岸200m地点まで	溢水破堤	儀徳町住宅 125世帯 三島町 94ヶ 水田 30ヘクタール	旭小学校

地すべり・山くずれおよび土砂流出予想箇所

区分	場所	予想被害	状況
のり落ち	河内町 河内ダムから下へ20m地点 河内ダムから下へ180m地点	路肩陥没	通行不能
のり落ち	河内町 万才寺から下へ10mの曲り角	路肩陥没	通行不能
山くずれ	河内町 村山春男氏宅横	土石流出	通行不能
山くずれ	河内町 峰越林道大河内線	土石流出	通行不能
山くずれ	河内町 河内ダムから下へ20m	土石流出	通行不能
地すべり	牛原町 東橋横天本産業土取場跡	土石流出	通行不能
山くずれ	神辺町 谷口橋下へ50m地点	土石流出	通行不能
山くずれ	村田町 岩井手土取場	土石流出	通行に警戒を要する
土石流出	村田町 九州松下電器横	土砂流出	〃
土石流出	村田町 和泉産業採石場	土砂流出	〃

河内ダム放流の警報

河内ダムの貯水量が警戒水位を越え、放流しなくてはならない場合、次のような方法で大木川下流域に警報を出し、増水による事故のないよう、万全を期しています。

▼サイレンによる警報

サイレンは河内ダム管理事務所および神辺町上の車に設置している。

▼拡声機による警報

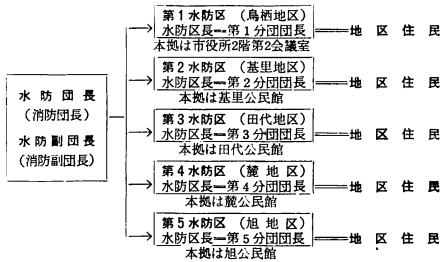
拡声機は、神辺町池田、同町門田、本鳥栖町および酒井西町に設置

▼放送車による警報

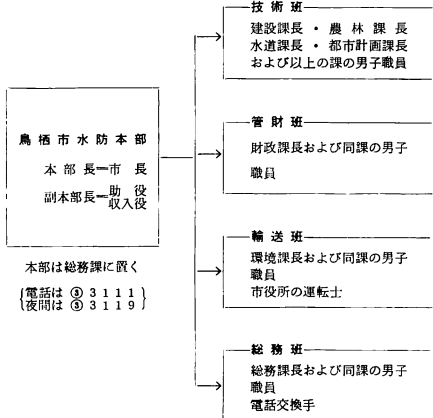
高水警戒の箇所

川の名	量水標設置場所	警戒水位	危険水位
秋光川	基山町秋光橋	1.2 ㍎	1.6 ㍎
秋光川	飯田町飯田橋	2.7	3.6
大木川	神辺町谷口橋	1.0	1.4
大木川	酒井西町村山橋	3.0	4.0
大木川	水屋町、高田町水屋水門	4.5	6.0
安良川	牛原町下宮橋	1.6	2.1
安良川	幸津町幸津橋	1.8	2.4
沼川	江島町浮殿橋	0.9	1.2
筑後川	久留米市瀬ノ下豆津橋	5.5	8.7
河内ダム	河内町	84.03	95.87

水防団の組織



水防本部の組織



夏の夜、郷土の歴史を学ぼう

教育委員会で市民講座の受講者を募集しています。

○講座の内容 郷土の歴史

○期 間 7月21日～8月31日までの間に10回

○期 日 毎週水曜日夜7時～9時

○場 所 市民集会所

○受講資格 高校生以上の人

○人 数 50人

○申 込 み 教育委員会社会教育課(電話☎31111内線316)

加者全員に記念品贈呈

☆参加資格 働く青少年

☆申込み 7月15日までにホームへ

ギターやテニスクラブ へどうぞ 青少年ホーム

勤労青少年ホームは、次のクラブの会員を募集しています。申込みは元町(鳥栖郵便局裏)のホームへ。電話は☎4780

▼資 格 働く青少年

▼締切り 7月20日(金)まで

▼クラブの種類

(1)社交ダンスクラブ…毎週金曜日、午後6時から。会費は月100円。

(2)ギタークラブ(クラシック)…毎週土曜日午後6時から。会費は月に300円。

(3)テニスクラブ…新発足ですから、入会者で話し合ってください。

(4)ソフトボールクラブ…新発足ですから、入会者で話し合ってください。

ヤング諸君! 開館3周年を祝 おう

勤労青少年ホームは、開館3周年の記念行事にヤングのみなさんの参加を呼びかけています。

☆と き 7月20日と21日の午後6時から(雨の場合は23日と24日)

☆ところ 勤労青少年ホーム

☆催し物

(1)前夜祭(20日)→館長杯争奪卓球大会(男女別個人戦)、アベックピンポン大会(抽選による混合ダブルス)

(2)記念行事(21日)→第1部(ナイターオリンピック)第2部(青少年賛歌のつどい)、参



ツベルクリンとBCG

結核予防のツベルクリン反応検査とBCG接種を別表の日どりでを行います。該当者は30歳未満(昭和18年7月11日以降生れ)の人ですが、患者、管理検診者、

園児、生徒、学生、会社・官公庁等の勤務者は除きます。時間は午後1時30分から3時まで。無料です。

実施場所	ツベルクリン	判定とBCG	実施町名
田代公民館	7月10日	7月12日	田代昌町、田代新町、田代上町、田代外町、田代外町住宅、田代大宮町、田代本町、永吉町、今町、楢比町
神辺町公民館	7月11日	7月13日	神辺町、神辺岡地、萱方町、古賀町、河内町
基里公民館	7月17日	7月19日	榑崎町、姫方町、桜町、松原町、原町、飯田町
基里公民館	7月18日	7月20日	酒井西町、酒井東町、水屋町、曾根崎町、高田町、安楽寺町
麓公民館	7月23日	7月25日	(宿町を除く)麓全地区
旭公民館	7月24日	7月26日	旭全地区
鳥栖小体育館	7月30日	8月1日	轟木町、元町、秋葉町、藤木町、今泉町、東町、真木町、本通町、京町
中央公民館	7月31日	8月2日	本町、本鳥栖町、中央区、専売公社
中央公民館	8月7日	8月9日	布津原町、宿町、事業団宿舍、柳岡地
中央公民館	8月8日	8月10日	全地区のもれた人

市民2000人の意識調査

「みどりの産業都市、づくりに貴重な資料

市はこのたび、市民意識調査を実施します。対象になる人は、選挙人名簿から無作為に抽出したおおよそ2000人。この調査は、鳥栖市が理想としている「みどりの産業都市」へ向けて街づくりを進めるにあたり、みなさんが生活環境などについて日ごろ考えておられることを伺い、これからの施策に生かそうというもので

す。貴重な資料となるものですから、ぜひ協力くださるようお願いいたします。

調査用紙は7月15日ごろ調査対象者に郵送し、記入していただいた用紙は7月25日から31日までに嘱託員が集めにお向いします。調査について不明な点がありましたら下記へおたずねください。

企画課（電話131111、内線255、319）



「あった、あった」、チェックポイントでカードにスタンプを押す

オリエンテーリングに200人が参加

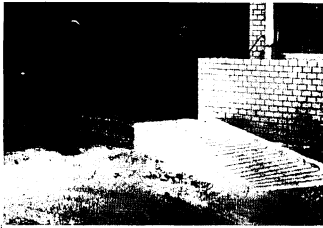
6月10日、山浦町周辺6歳のコースで行われたオリエンテーリングには、おおよそ200人が参加しました。オリエンテーリングは、3人～5人くらいでチームを作り、山野の中にあらかじめ設定されたチェックポイントを、地図と磁石を使って探し当てながら早く決着点に到着するスポーツです。小学生でも家族といっしょに参加できるし、美しい自然の中を歩きながら、ちよびり頭も使う、なかなか興味あるスポーツです。

車いすの通るスロープ完成

市役所の玄関にこのほど、車いすのまま出入りできるようなスロープができました。現在、市内では常時12人が車いすを使っていますが、市役所の入口は、わず

か2段とはいえ階段式になっていますので車いすでは通れませんでした。このため、福祉事務所に近い方の入口の両側に、それぞれ幅1.1m、長さ2mのスロープをつけたのです。工事費はおおよそ17万円。乳母車もどうぞ。

この玄関前は、駐車禁止の表示をしているにもかかわらず、駐車が多く、今までも迷惑になっていますが、今後は特に車いすの出入りに苦労しなくなります。決して駐車しないよう市ではお願ひしています。



スロープができた市役所の玄関

国保が健康相談を始めます

市民課国民健康保険係は、7月から市民の無料健康相談日を設けました。保健婦2人が相談を受けます。気軽にお出かけください。

一般健康相談
とき 毎週水曜日午前9時～11時

ところ 市民課相談室(玄関のすぐ右) 老人の相談日

とき 月1回、第2火曜日 午前9時～11時

ところ 老人福祉センター相談室

都市計画課長きまる

(6月12日付)

岩橋一義都市計画課長(53歳)一昭和

30年5月市役所に就職。税務課、教育委員会事務局、中央公民館主事を経て40年5月保険課徴収係長、同年8月建設課監理係長、42年4月衛生課環境衛生係長、44年9月同課課長補佐、47年4月都市計画課長補佐、48年1月から同課長心得。住所は大正町。

(6月20日付)

▼都市計画課長補佐一長定真(国土調査係長) ▼国土調査係長一牛島夫(市民

係長) ▼市民課係長一石丸登吾(市民課) ▼企画課主査一宮崎克明(国民年金係長) ▼国民年金係長一岸和智(市民課)

ガン検診

胃ガン予防の検診を行います。申し込みは7月20日まで衛生課予防係へ。検診は7月27日です。人員は100人ですから定員になったら締切りますのでご了承ください。料金は検診日に250円いただきます。今回は胃ガンだけです。

7月8日(日)九州剣道大会ひらく

鳥栖市剣道連盟主催の九州剣道大会が7月8日、午前9時から鳥栖工業高校体育館で行われます。団体は6段以下で職場、地域ごとに1チーム5人、個人は7段だけとなっています。



「ゼロ弾きのゴージュ」を見て感想文を書こう

劇団・道化による「ゼロ弾きのゴージュ」公演が、鳥栖新聞主催で7月15日、中央公民館を会場に行われますが、同新聞は小学生、中学生、高校生から感想文を募集します。400字原稿用紙2枚以内を7月20日までに、大正町814番地、鳥栖文化サークル内、鳥栖新聞事務局に送ってください。優秀作品に賞状と記念品があります。

かけがえのない「土地」を大切に

最近、大企業の土地買占めや乱開発による環境破壊が大きな社会問題になっています。これに伴い周辺農地の利用や水利用にいろいろ困った問題を発生しているだけでなく、地域の農業振興計画や開発計画の推進に大きな障害となっています。

業者の甘いさそいや口車にのって田畑を売り急ぎ、後悔している例も少なくありません。農地や山林は、自分自身の農業振興のためにも地域社会の発展のためにも、よく考えて守ることが大切です。

一度手放した土地は、二度と手もとには帰りません。新たに買求めようとしても、売った値段で買うことは不可能です。田畑、山林を手放す前に今一度よく考えてみましょう。

また農地は、農業委員会や農協の許可がないと売れません。許可のない売買や転用は農地法に違反します。業者まかせで取引して、あとで違反を問われないよう十分注意しましょう。また土地を売れば税金がかかることも忘れてください。

農業の発展に必要な土地を守り生活の安定をはかるため、佐賀県農業会議が推進本部になり「土地と農業を守る運動」が進められています。農地や山林の買求め、そのための資金、税金問題、またはやむを得ず土地を手放すとき、心配なことがあれば、農業委員会や農協に相談して不利益をこうむらないようにしましょう。

鳥栖市農業委員会

近所の転入者にお知らせください

近所に引越してきた人がありましたら、次のことをお知らせください。▼土市報はじめ、市のいろいろなお知らせは、町の嘱託員を通じて各世帯に届けられます。このため嘱託員は、いつも町内の動きをつかむのに苦労しているのですが、転入した人が、ひとこと嘱託員に届けるとたいへん助かるのです。▼転入のほか、市内の他の町や市外に引越すときも嘱託員に届けようお願いします。